

令和7年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしさ」輝く附属小



第32号 令和8年 1月30日(金) 校長 森内 秀学

好きな給食第1位は…



1/27(火)は、オンラインによる給食集会でした。「たくましさプロジェクト」の給食チームのメンバーが、給食室への正しい入り方や配膳の約束、箸の持ち方などを、画面越しに丁寧に教えてくれました。そしてその後、各学年の代表児童が、調理員さんにお礼のお手紙を渡しました(左)。

さて、最後は、「好きな給食アンケート」の発表です。

結果はなんと、みんなが大好きな「元気あげ(鶏肉とレバーを揚げたもの)」もカレーもハンバーグも抑え、去年に続いて「フルーツポンチ」でした。給食以外でフルーツポンチを食べる機会はありませんので、そういった「給食ならではの」味に人気が集まったのかもしれません。御家庭でも、令和のフルーツポンチと、平成のそれと、何が違うのか、ぜひ、語り合ってみてください。きっと、いろいろ驚きますよ。

シバヤギの認知度を上げよう

本校のヤギは、長崎原産のヤギで、正しくは「シバヤギ」という種類だそうです。

そこで、この長崎ならではの生き物の認知度を上げたいということで、1/29(木)に、3,4年A組が、ヤギをトラックに載せて長崎市役所に広報活動に出向きました。お客さんは60人ほど。さて、認知度は上がったかな？



放課後の一幕

研究発表会を来週に控えた木曜日の放課後、校内を歩いていると、素敵な風景に出会いました。同学年の3人が、1日の出来事を笑顔で語り合いながら、子どものいない教室をほうきできれいに掃いている様子です(左)。本校ではどの学年でも見られる何気ない風景ですが、こうしたほっとする時間が、学年のきずなを深めています。